

特定健診業務担当者間で情報共有

特定健診・特定保健指導事業説明会



特定健診・特定保健指導事業説明会は府国保連合会で開かれ、7月15日（水）は市町村を対象として26保険者から約55名が、8月5日（水）は国保組合を対象として11保険者から約20名の担当者が参加した。



本会米村担当部長から開会挨拶のあと、本会の特定健診・特定保健指導業務担当者より法定報告、被保険者マスタ重複調査について、システム機能追加及び変更について、その他連絡事項や注意事項について説明があった。



質疑応答の時間には保険者からの質問・要望等が出され、議論が交わされ、特定健診・特定保健指導業務についての理解を深めた。

情報交換では、平成20年度の課題を踏まえて平成21年度の改善点等について、担当者同士での意見交換・情報共有がなされ有意義なものとなった。

